

FREE

ご自由に お持ちください。

No.827
2022 August

8

岐阜県の森林・林業

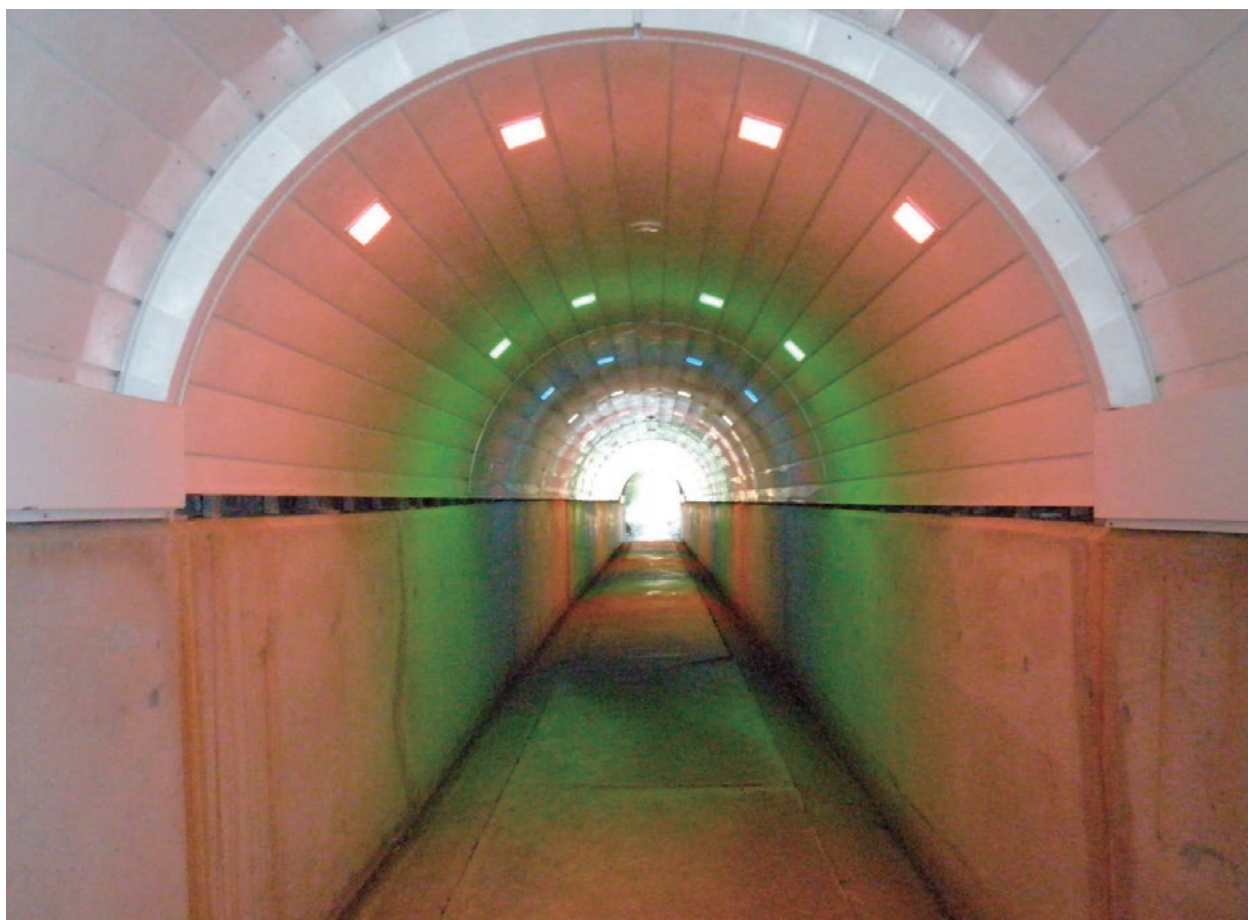
もり 森林のたより



News of the forest



生活環境保全林にある「虹のトンネル」を知っていますか



トンネルの向こうは異次元の世界？

●詳細は5ページをご覧ください



編集・発行 公益社団法人 岐阜県山林協会

E-mail sanrinag@quartz.ocn.ne.jp

<http://www.g-forestry.or.jp> (公社) 岐阜県山林協会の情報をご覧いただけます。

開催日	行事名等	内 容 等 (概要、定員、受講料、申込期限など)	場 所
			申込(問合せ)先/TEL
8月12日(金) 8月21日(日) 8月25日(木) 8月26日(金)	スプーンクラブ	一般の人々に木工に親しんでもらう機会を作るため、月に3~4回程度、伐ったばかりの生木を斧やナイフで削る「グリーンウッドワーク」の手法でスプーンを作る「スプーンクラブ」を実施する。	ぎふ木遊館 TEL:058-215-1515
8月21日(日)	森林文化アカデミー オープンキャンパス	入学を検討している人を対象にオープンキャンパスを実施。 ●時間:10:00~16:00 ●参加料:無料 ●事前申込:必要(募集定員 森と木のエンジニア科 48人、森と木のクリエイター科 20人) https://www.forest.ac.jp/admissions/opencampus/ から申し込んでください。	森林文化アカデミー TEL:0575-35-2525
9月3日(土)	狩猟免許試験 (網猟、わな猟)	狩猟免許取得のための試験を実施します。 ●時間:9:30~17:00 ●申込:7/29~8/12 ※事前に申請書類等の提出が必要です。詳しくは右記にお問い合わせください。	岐阜大学 全学共通教育講義棟 各地域を所管する県事務所等、 または環境生活政策課 TEL:058-272-1111(内線2700)
9月6日(火)	第10回 緑豊かな 清流の国ぎふづくり 県民フォーラムの 開催	清流の国ぎふ森林・環境税を活用した取組を紹介するため、県民フォーラムを開催します。 ●時間:13:30~15:30 ●申込*:8/6~8/30 ※事前に参加申込書の提出が必要です。詳しくは右記にお問い合わせください。	岐阜県図書館 岐阜県林政部森林活用推進課 TEL:058-272-8472
9月30日(金) 締め切り	令和5年用国土緑化・ 育樹運動標語の募集	令和5年用の国土緑化・育樹運動のポスター等で使用する標語を募集しています。	公益社団法人岐阜県緑化推進委員会 TEL:058-273-7577



イベントカレンダー(一般向け).....	2
森林基幹道「下呂・萩原線」が全線開通しました.....	3
「白山白川郷ホワイトロード」イベント情報.....	4
保安林における制限・立木の伐採の制限.....	4
「第4期岐阜県森林づくり基本計画」を策定しました④.....	5
山林協会通信⑤.....	5
みのかも健康の森にある「虹のトンネル」をご存じですか.....	5
山の歳時記204 ゴマギ.....	6
山のおしやまむし(373) 一標本虫、ヒメマルカツオブシムシ.....	7
ぎふ木遊館通信.....	8
morinosプロگرام紹介!!.....	9
木の香るぎふの施設(113) 岐阜県立大垣西高等学校保健室.....	10
森林と人を活かす知恵(115).....	11
岐阜県産ヒノキ横架材デジタルスパン表の展開.....	11
DXへ向けて、まずは紙版からのDigitization.....	11
シリーズ②「森林・環境税で緑豊かな清流の国ぎふづくり」(4).....	12
研究コーナー 一億円産業への再成長を目指して③.....	12
——高原山椒優良苗木育成の実用化——.....	13
普及コーナー 揖斐の普及活動.....	13
森林組合の改革を中心とした.....	14
木材生産量の増加と間伐の推進を目指して.....	14
スマート林業通信(26).....	15
林業架線作業主任者免許試験に合格しました!.....	15
国有林の現場から(70).....	16
国有林ゴミゼロ運動を実施.....	16
林業者向けお知らせ.....	17
市況.....	18



表紙●詳細は5ページをご覧ください。

森林基幹道「下呂く萩原線」が全線開通しました

下呂農林事務所 林業課

林道「下呂く萩原線」線は、中津川市加子母と下呂市御厩野の境にある国道257号線の舞台峠を起点とし、飛騨川東部山腹を通過し、下呂市萩原町桜洞の市道上村桜谷公園線を結ぶ幅員7.0m、総延長40.9kmの森林基幹道です。

本路線は、昭和62年に事業採択され総事業費96億円を投じて令和4年1月に全線開通しました。

利用区域面積は、5,123haであり、そのうち民有林が3,672ha、国有林が1,133ha、官行造林地が229haとあります。

民有林のうち、スギ、ヒノキなどの人工林は74%を占め、人工林率が高い地域です。

人工林の齢級構成は、間伐の対象となる11～60年生の比率が99%にのぼっており、森林の合理的な経営はもとより、森林の持つ多面的な機能の発揮も期待されます。

また、旧下呂町の大洞・大林・三ツ石集落等の袋小路を解消し、災害時の迂回路としても位置付けられています。



起点



終点

「白山白川郷ホワイトロード」イベント情報

山岳有料道路「白山白川郷ホワイトロード」の8月以降のイベントをご紹介します。
限られた期間しか見ることでできない大自然がここにあります。ぜひ、お越しください。

イベントカレンダー（岐阜県側）

月	日	行事名	内 容
8	6(土) 予定	雲海処「蓮如茶屋」 リニューアルオープン	車椅子でも利用可能な軽飲食・ホワイトロード地元お土産、利用者の休憩所等のユースフルハウス
	中旬	ナイトドライブ・星空観察	満天の星とホワイトロードの夜間ドライブ（限定車） ※参加料別途必要
	～28(日)	風鈴の奏で	「アツイまち多治見市」の陶器の風鈴が涼しい音色で皆様をおもてなし
	～31(水)	SNS写真コンクール締切	テーマ“ ホワイトロードの爽やかな夏 ”
9	11(日)	終日通行止め	第10回白山白川郷ウルトラマラソン開催のため終日通行止め
	23(金) ～ 10/23(日)	秋のモーニングタイム	通常より1時間早く開門、紅葉も始まり白川郷を包み込む雲海、清流と滝などの幻想的な風景に出逢おう
10	7(金) 8(土) 9(日)	白川郷展望台完成式典 白川郷展望台完成イベント 白川郷展望台完成イベント	身体障害者施設招待・テープカット 天空カフェ開催 天空カフェ開催・デッキ演奏会
	中旬	錦秋の三方岩岳トレッキング（紅葉）	紅葉の中、三方岩岳までトレッキング

お問い合わせ先

白山林道岐阜管理事務所 TEL/FAX 05769-6-1664 <https://hs-whiteroad.jp/> 【森林保全課 水源林保全係】

保安林における制限

～立木の伐採の制限～

保安林とは、水源のかん養、土砂の崩壊その他の災害の防備、生活環境の保全・形成等特定の公益目的を達成するため、農林水産大臣又は都道府県知事によって指定された森林です。

保安林では、それぞれの目的に沿った森林の機能を確保するため、立木の伐採や土地の形質の変更等が規制されています。

今回は、立木の伐採の制限について説明します。

必ず事前の手続きが必要です

伐採の制限について

伐採方法		手 続 き 方 法	手 続 期 間	提 出 先
禁 伐		伐採は禁止	—	—
主 伐	択 伐	天然林は許可が必要	伐採を開始する日の30日前までに申請	県農林事務所
		人工林は届出が必要	伐採を開始する日の90日から20日前までに届出	県農林事務所
	皆 伐	許可が必要	皆伐限度面積の公表の日（年4回）から30日以内に申請	県農林事務所
間 伐		届出が必要	伐採を開始する日の90日から20日前までに届出	市町村

注意事項

- (1) 主伐（択伐・皆伐）は、市町村森林整備計画で定める標準伐期齢に満たない立木は伐採できません。
- (2) 皆伐限度面積の公表の日は、2月1日、6月1日、9月1日、12月1日（土日を除く。）の年4回です。
- (3) 間伐は、樹冠疎密度（林地面積に対する立木の樹冠投影面積との比率）が80%に達していない森林では行うことはできません。

伐採をする場合は、許可又は届出など事前の手続きが必要です。また、皆伐を行う場合は、伐採現場に伐採旗の設置が必要となります。詳細は、各県農林事務所にお問い合わせください。

●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-1111 内線（3163または3164）森林保全課森林管理係まで

「第4期岐阜県森林づくり基本計画」を策定しました

今月号では、森林づくり基本計画の「森林の新たな価値の創造と山村地域の振興」について、ご紹介します。

まず、1つ目の施策の柱とする「森林空間等を活用した森林サービス産業の育成による山村振興」では、森林サービス産業の振興を図り、山村地域における新たな雇用と収入機会の創出を目指します。主な取り組みとして、企業、団体、市町村等で構成する「(仮称)森林サービス産業推進協議会」を設立し、協議会において森林空間を活用した各種事業の展開や、専門家による勉強会やセミナーを開催するほか、二酸化炭素吸収源としての森林の活用を推進するため、県営林においてJ-クレジットの認証取得を行います。また、木のおもちゃでの遊びや、木・森に親しむ体験等を多くの方に提供する魅力的で多様なプログラムを開発・実施し、「ぎふ木育」の全県展開を進めます。

次に、2つ目の施策の柱とする「きのこのなどの特用林産物の振興」では、特用林産物の生産技術の強化や生産資材の安定供給、担い手確保、品質向上、販路拡大などを支援し、山村地域の多様な収入源や雇用の維持を図ります。主な取り組みとして、きのこの生産者が必要な資材購入費用を助成するほか、安全・安心なきのこの生産と環境に配慮した栽培を目指すため、生産者による生産工程管理(GAP)等の認証取得や、認証取得に必要な施設整備を支援します。また、販路拡大や取引先の開拓につながる生産者や流通事業者向けのビジネスマッチングを実施します。

[主な目標指標]

- ・「森林サービス産業を推進する協議会 会員数100者」
- ・「GAP等実践者数(きのこ) 42経営体」など



小学生の森林体験



菌床しいたけの栽培現場

森林の新たな価値の創造と山村地域の振興

施策の柱	主な取組内容
5 森林空間等を活用した森林サービス産業の育成による山村振興	○「森林サービス産業推進協議会」の設立 ○勉強会・セミナーの開催 ○ツアーガイド等の育成 ○魅力的なプログラムの開発 ○異業種交流会等の開催 ○拠点施設等の整備支援 ○PR活動の実施 ○CO₂吸収源としての森林の活用推進 ○森林クレジットと森林信託の仕組みの検討 ○県営林のクレジット認証
(1) 新たな雇用と収入を生み出す森林サービス産業の育成	
(2) ぎふ木育30年ビジョンの実現に向けた「ぎふ木育」の新たな展開	○ぎふ木遊館・morinosにおけるプログラムの開発・実施 ○移動型体験プログラムの実施 ○木のおもちゃ等導入支援 ○指導者の養成・スキルアップ・活用の推進 ○指導者と既存施設とのマッチングの推進 ○既存施設や団体との連携強化 ○「ぎふ木遊館」の地域拠点施設の整備
6 きのこのなどの特用林産物の振興	○きのこ生産資材の安定供給支援 ○きのこ生産者の新規参入支援 ○生産現場のニーズを捉えた技術開発と普及 ○ぎふ清流GAP実践支援 ○都市部や海外への販路拡大支援 ○生産者とバイヤーとのマッチング ○高原山椒やコウゾなど特用樹等の生産技術の検証 ○木炭類の生産施設整備の支援

【林政課 村土秀巳】

●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8470 林政課まで



みのかも健康の森にある「虹のトンネル」をご存じですか

山林協会通信⑤



「みのかも健康の森」は、平成7年度に、岐阜県で18番目の生活環境保全林として、美濃加茂市山之上地区に開園しました。128haの園内に、ローラー滑り台、バーベキュー広場、777階級の頂上展望台、パターゴルフ、アスレチックなどが整備され市民をはじめ多くの方々に利用されています。(詳細は岐阜県山林協会のホームページ→デジタルアーカイブ→森の楽園→森の楽園22 健康の森をご覧ください)

この「みのかも健康の森」に「虹のトンネル」があります。左下の写真が、そのトンネルです。写真を撮った日は晴天で、時間は午後2時ごろです。表紙の写真とあわせてみてください。奥の出口からの光と、中のライトの光がミックスされて幻想的な光景で、まるで異次元へ繋がっているようでした。トンネル入口は写真のとおりです。「みのかも健康の森」に行かれた時は、探してみてください。

【山林協会 瀬上】



文：樹木医・日本森林インストラクター協会 理事 川尻 秀樹

「なにこれ、ゴマの匂い」、中学生と一緒に林業活動する中で、ゴマギの葉を嗅いでもらった時の会話です。この日は事前に所有者さんから葉の採取許可を受け、中学生自らが森で葉を採取して形や色合い、匂いの違いを比較してもらっていました。

ゴマギ (*Viburnum sieboldii*) は、レンブクソウ科ガマズミ属の落葉木で、本州では関東以西の太平洋側、四国、九州の標高50〜

1300mの落葉広葉樹林内に点在します。この分布は偏りがあり、関東地方南部の生息分布を見ると箱根山系には多く生息しています。が丹沢山系には見られません。岐阜県内でも飛騨地方ではごく普通に見られますが、他の地域ではあまり見かけません。

湿気の多い場所を好んで生育する傾向があり、関東地方の河川下流域では氾濫湿原に成立する「ゴマギーハンノキ群集」という河畔林もあります。また千葉県市川市堀の内貝塚には、樹高7m、幹周118cmのゴマギの大木が生育しているそうです。

葉は長さ6〜9cmの倒卵状長楕円形で、先端部には明確な鋸歯があります。一見するとヤブデマリに似ていますが、基部近くには鋸歯はありません。対生する葉の上面は暗緑色で無毛、下面は淡緑色で脈上に毛があり、葉脈がはっきりとくぼんでいます。

若い枝は緑色ですが、徐々に褐

色〜灰黒色となります。

4〜6月には枝先に径7〜9mmの白い花を50〜150個咲かせた大きき6〜14cmの円錐花序を付けます。秋には径8〜10mmの楕円形の果実を赤〜黒熟させます。

和名の由来は、枝や葉を傷つけると「ゴマ（胡麻）」のような香りがすることですが、秋になると不思議と香りがなくなります。また人によつてはゴマではなく、「ネギの香り」とも表現します。

本来、胡麻の香りは、煎ることによつて深みを増す「焙煎香気成分」とされ、代表的な成分はこうばしい香りを有するピラジン類や甘い香りをともなうフラン類などがあり、これらが複合してあの香りとなるのです。

ゴマギと同じように香る樹木に、奄美大島や沖縄に分布するガマズミ属のゴモジュがあり、これも葉に触れるだけで胡麻に似た香りがします。また地中海沿岸原産のハーブでサラダなどを彩るルッコ

ラ (*Eruca vesicaria*) は、胡麻のような香りとクレソンのような辛味特徴です。ちなみにルッコラ (*Rucola*) とはイタリア名で、日本語名はキバナスズシロなのです。

さて林業活動を終えて、中学生と一緒に夕食を食べていると、偶然にも料理にルッコラが添えられているではありませんか。すると生徒の一人が「これはゴマギだなあ」と言つてみんなを笑わせ、何とも楽しい夕食となったのです。



▲8月には赤い果実をつけるゴマギ



山のおじゃまむし



一標本虫、ヒメマルカツオブシムシ【第373回】

自然学総合研究所 野平 照雄 ● Teruo Nohira

虫採りから、虫観察へ。それが今の私だ。じっくり見ているとその巧妙な知恵や生き方に驚き、感動することもある。この中から、その虫の話しを二つしよう。まず、ヒメマルカツオブシムシ。この虫は幼虫が毛織物や昆虫標本、動物のはく製などを加害するので標本虫と呼ばれている。しかし、大きさが3ミリ前後と小さいので、服が加害されても気付くことはほとんどない。しかも衣服の収納場所にはナフタリンなどの防虫剤が入っているので、侵入されても被害が進むことはない。これに対し昆虫標本。大きくてもカブトムシくらいなので、数匹に加害されただけで無残な姿になってしまう。しかも、1cmくらいの小型種になると1匹でもボロボロに食い尽くされてしまう。私自身、大事にしているゾウムシが何匹もやられ、悲惨な目に会っている。標本箱には防虫剤を入れるのが鉄則。マニアなら誰でも知っているが、忘れることがある。がっかりしているマニアの顔。何回見ただろう。思わず笑えてくるが私もそのマニアの一人、大笑いはできない。しかし、この虫は標本箱に侵入できても、限られた数しか成虫になることができない。それで、もっとたくさん卵を産める餌をさがしているのではないか。そんなことを思っている時、「あった!」と思わず声が出た。それは金魚の餌。今年の5月、大きな餌袋の中にこの虫が大発生していたのである。何万匹、いやそれ以上かも。とにかく多かった。粒状の餌は食われたものや、まだ幼虫のいるものもあった。無残に変わり果てていた。これを金魚に与えると虫ごと食べてしまった。成虫にも幼虫にも動物性の栄養分があるはずだ。ひょっとするとこの虫に食われた方が金魚にはプラスになるのではないか。そんな気がするのではしばらく観察していくつもりだ。

× × × ×

これだけヒメマルカツオブシムシが大発生しているのだから、自分の標本は大丈夫だろうか心配になってきた。しかし、防虫剤を入れたのは2年前だから大丈夫だろうと思いつつ、念のため数個の標本箱を調べた。

加害された形跡はなかった。ところが、机の下に3個の標本箱があるのを思い出した。大きなオオクワガタなどが入っている大事な標本箱だ。しかし、防虫剤を入れた記憶はない。



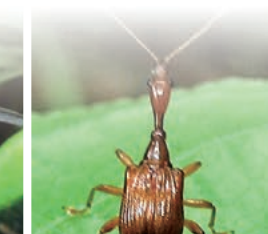
心配になり標本箱を取り出した。ショックだった。体から血の気が抜けていった。箱の中はヒメマルカツオブシムシの幼虫や成虫が動き回り、標本は写真のように無残な姿に変わり果てていた。2年間でこれだけ食い尽くす。まさに「標本虫」だと思つづくと思った。

× × × ×

次はコクゾウムシ。虫は餌が豊富ならばどんどん増えていく。私が飼っているコクゾウムシも、まさにこれだと思った。本紙で話したように3年前苦労して手にいれた27匹が増えて増えてものすごい数。その始末に困るほどになった。餌の米粒がたくさんあるからである。コクゾウムシは年1回発生するが、条件がよければ3回以上発生することもある。このように繁殖力が旺盛なコクゾウムシは江戸時代にも大発生していたのだろうか。ふと、思った。しかし、調べる気にはならなかった。それは、飼っているコクゾウムシがあまりにも増えたのでその世話に追われることと、私自身が前のような情熱が湧いてこないからである。それがあの日、再びコクゾウムシに興味をわき、今までとは違った目で見えるようになった。それはたまたまつけたテレビ。2万年続いた縄文時代の石器について放映していた。その中で、1万5千年前の地層からコクゾウムシが見つかったとの説明があり、大写しにされた実物が映し出されたのである。

× × × ×

驚いた。本当なのかと自分の目を疑った。現在いるコクゾウムシと全く同じなのである。この頃は米など栽培されていない。何を食べて生活をしていたのだろうと思った。その後、1万3千年前頃から米を栽培するようになったので、これを食べ始めたのではないか。しかし、栽培された米は今のような精米ではない。どのような時の米粒を食べたのだろう。次々といろいろな疑問がわいてくる。その後、さらに弥生時代と続き、コクゾウムシは生き続けている。私が日本史を知っているのは飛鳥時代以降の2千年くらい。だからコクゾウムシは10倍の2万年以上も生き続けているのだ。他の昆虫も同じだと思うが、それを実証する化石は出ていない。だからコクゾウムシは別格なのだ。しかも、現在自分が飼っているのも、より親しみを感じてきた。それにしても3mm足らずの小さな虫が2万年も生き続けている。虫の生命力の強さを改めて感じた。



ぎふ木遊館通信

ぎふ木遊館では、ぎふ木育の普及推進活動に不可欠なサポートスタッフを養成するため、「ぎふ木育サポーター養成講座」を開催しています。

今年度1回目の講座を、令和4年6月18日(土)にぎふ木遊館で開催しました。今回は、高校生から70代の方まで幅広い年齢層の方々12名に受講いただきました。

本講座では、ぎふ木育に関する座学も行いながら、木のおもちゃや遊びを通したコミュニケーションやホスピタリティについて体験を通して学びます。

ぎふ木遊館の木工室とギャラリーを使い、危険な箇所(ヒヤヒヤ)と楽しそうな箇所(ワクワク)を探す実習を行いました。ヒヤヒヤ箇所として、「廊下が滑る」「木工室のドアや窓はガラス面が大きく子どもがぶつかりそう」という意見がある一方で、「直線の長い廊下がワクワクする」「ガラスのおかげで木工室の中の様子がよく見えるので楽しそう」という意見もあり、ヒヤヒヤとワクワクは表裏一体であることを実感しました。ワクワクを損なうことなく危険を防止するには、ヒヤヒヤ箇所をスタッフが把握すること、そしてそれを保護者にも伝えて見守りの目を増やしていくことが重要であると学びました。

遊びの体験では、ぎふの木のおもちゃで榎がモチーフの「つみマスくみマス」を使いました。まずは、四角に組み上げたものを「カメラ」に見立て、受講者同士でパシャリ。本物のカメラではないのに、つい笑顔やピースをしてしまいます。次は3つのグループに分かれ、どのグループが一番高く積み上げられるか競争しました。土台を作り安定させながら積み上げるグループ、1人1人が思い思いに積んで、どの積み方が良いか試しながら積み上げるグループ。それぞれに試行錯誤しながら積み上げていきます。高さが大人の背丈を越したあたりから、さらにヒートアップ。バランスを調整しながら慎重に積んでいきます。優勝したチームは、木工室の蛍光灯にも届きそうな高さまで積み上げました。シンプルなつみきでも様々な遊びができ、子どもだけでなく大人も楽しめることを体感しました。

1日の講座を終えた受講者からは、「体験することの重要性が分かった」「木のおもちゃに関心はあったが、山のことなどはあまり知らないことに気付いた」「今回の講座を受け、森林や身の回りの見方が変わると思う」といった感想をいただきました。



＜今後のスケジュール＞

令和4年	8月22日(月)	会場：森のエコハウス(高山市)
令和4年	10月25日(火)	会場：中津川市苗木公民館(中津川市)
令和4年	12月17日(土)	会場：ぎふ木遊館(岐阜市学園町)
令和5年	2月25日(土)	会場：ぎふ木遊館(岐阜市学園町)

本講座を受講すると、ぎふ木遊館での木育活動や木育イベント等でボランティアスタッフとして活動していただくことができます。木のおもちゃや遊びに興味のある方、人と接することが好きな方はぜひお申込みください。

詳しくはぎふ木遊館ホームページの「お知らせ」欄をご覧ください →



やがてみんなの森になる

morinos

プログラム紹介!!

岐阜県立森林文化アカデミー内にある森林総合教育センター（愛称morinos）で実施しているプログラムについてご紹介します！

<教育機関連携 美濃市立牧谷小学校 森林・林業体験>

morinosでは、森に親しむ入口となる様々なプログラムを実施しています。今回ご紹介するのは、morinosと教育機関が連携して実施する小学校の森林・林業体験プログラムです。

今回は社会科で「林業」を習う5年生のため、林業専攻分野の杉本准教授と森林文化アカデミーエンジニア科2年生の有志7人が、林業の説明や林業機械の説明、体験の指導をしてくださいました。

最初は「手鋸によるヒノキの丸太切り」を体験してもらいました。手鋸で64年生ヒノキ丸太を切るのにどれほど時間がかかるのか挑戦しました。丸太切りに熱中する子どもたちがいる中、少し時間を持て余していた5年生のうち数人がヒノキの樹皮を剥がし、その削内皮をなめて「甘い」と新たな発見をしていました。

手鋸で切ること5分以上、みんな疲れてしまったので、次にチェーンソーの出番となりました。最初にチェーンソーで鋸断する前に、チェーンソーパンツやチェーンソーブーツ、ヘルメット、防面マスク、イヤーマフなどについて説明し、秒速20mで動くソーチェーンに対応した装備も説明してもらい、あっという間に鋸断。

また、グラブプルやプロセッサ、フォワーダなどの林業機械についても説明してもらいました。



【丸太切りに挑戦】



【ヒノキの皮甘いー】



【林業機械と記念写真】

その後、林業で使っていた昔の道具について、川尻さんから説明してもらうと、子どもたちは興味津々。「こんなに長いノコギリがあるの?」「チェーンソーってそんな昔からあるの?」など、いろいろな感想が出ました。

森の中では、スギの葉の新芽の味見をしてみたり、普段見ない大きな松ぼっくりを探してみたり、集材架線を見たり、湧き水に触れたり。morinosの柱を斧で伐採した三紐伐り現場株では、3年前の切り株ですがまだ周辺に散っている斧屑からヒノキの匂いがします。

最後に、子どもたちがそれぞれの目的を持って自然体験する自由時間。morinosひろばのお山に向かう子、自由な木工をする子、ピアノを弾く子、室内の展示を見入る子など様々。短い時間でしたが自分の興味に忠実になれる時間を体験できました。



【昔の道具に興味津々】



【まだ匂いがする!!】



【木工に夢中】

今回の牧谷小学校5年生の皆さんには、五感をフルに使ってもらって、岐阜県立森林文化アカデミーならではの森林と林業について体験して頂きました。

こうした教育機関との連携プログラムは教育委員会等を通してmorinosから照会をさせていただいています。多くの皆様と様々な体験ができることを楽しみにしています。興味を持ってくださった方は、morinosのホームページ、動画YouTubeをご覧ください。

ホームページ <https://morinos.net>

開 所 時 間 10:00~16:00

YouTube 検索「morinosチャンネル」

定 休 日 毎週火・水曜日



morinosHP



YouTube
「morinosチャンネル」

岐阜県立大垣西高等学校 保健室

大垣市中曽根町大畔147-1



施設全景

施設概要

事業年度	令和3年度
事業主体	岐阜県
構造 延床面積	鉄筋コンクリート造 67.6㎡(保健室内部)、21.3㎡(廊下)
施設用途	学校保健室
木材使用量 使用樹種	3.2㎡ 壁：スギ、床：クリ(県産材100%)
全体事業費	6,545千円(県有施設木質化等推進事業)
助成額	—
設計者	早野設計株式会社
施工業者	山田建設有限会社
工期	令和3年6月3日～令和3年9月30日



フリーコーナー

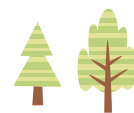
施設の経緯

令和元年に創立40周年を迎えた本校では、施設の老朽化が気になるようになってきました。令和元年度に図書室と司書室の木質化工事を行い生徒から好評であったため、更なる校内の木質化を推し進めるべく、令和3年度に保健室の木質化工事を行いました。

校内に美しい木材の空間が増え、落ち着いた学校生活を送る生徒が増えたように感じます。



執務コーナー



ここに注目!!

コンクリートとプラスチックタイルの暗いイメージだった保健室が、明るく柔らかな雰囲気になりました。

室内の衛生保持と床材保護のため、スリッパを履き替えるようにしています。

利用者の様子

心身の不調を訴える生徒の回復が、以前より良くなっているように感じます。生徒がホッと落ち着き、リフレッシュできる場所になりました。養護教諭もたいへん気に入っています。

■問い合わせ先
岐阜県立大垣西高等学校
TEL 0584-91-5611



写真1 スパン表冊子(スギ普及版、ヒノキ旧版、デジタル版)

● はじめに

これまで岐阜県木材協同組合連合会を事業主体とし、岐阜県産スギ横架材スパン表(2009年)および岐阜県産ヒノキ横架材スパン表(2011年)を作成しました(写真1)。当時、スギを横架材として使うことをタブー視している設計者や工務店が大多数であった

中、普及版のスキ横架材スパン表により、横架材としてスギ材が利用される機会が拡大しました。また、ヒノキ横架材スパン表は2000頁に及んだため、普及版を作成することができずにいました。

告第1459号第1の必要梁せいの
チェック、グレー本の梁上耐力壁の必
要梁せいのチェックについても、参考
値として結果表示しています。デジタ
ルスパン表は非常に自由度が高く、汎
用性の高いものとなっています。

デジタルスパン表について、岐阜県

そこで、令和3年度に岐阜県東濃検査センターを事業主体とし、岐阜県産ヒノキ横架材スパン表の普及版として「横架材デジタルスパン表(横架材断面検計シート)」を作成しました。

● デジタルスパン表の特徴

従来型の横架材スパン表では、非常に限られた仕様や荷重条件であり、非常に限られた架構形状（特に横架材長さや荷重負担幅）における一覽表形式となっています。

これに対して、デジタルスパン表では、架構形状(単純梁、跳出梁)の制限はありませんが、ほぼ自由な仕様および荷重条件での横架材のチェックが可能です。耐風梁の簡易チェックやH12建

● 今後の展開

法的なところで、構造計算を要しな

岐阜県産ヒノキ横架材デジタルスパン表の展開

DXへ向けて、まずは紙版からの Digitization

岐阜県立森林文化アカデミー 教授 ● 小原 勝彦

い小規模木造建築物（いわゆる4号建築物）の適用範囲を縮小したり、建築確認審査省略の範囲を縮小したりするような方向性が示されています。今後、構造的根拠を示さなければならぬ木造建築が増えると考えられます。

岐阜県東濃検査品質管理センターではデジタルスパン表の利用講習会なども計画されているようです。さらに使い勝手がよくなるように「Webスパン表」への改編も考えられています。

このようなデジタルスパン表など最新技術を使うことができる人材育成をアカデミーが担っていきたいと考えています。

[illegible]

図1 デジタルスパン表

『森林・環境税』で“緑豊かな清流の国ぎふづくり”

県では、「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用し、県民みんなで豊かな自然環境を守る様々な取り組みを行っています。こうした取り組みの内容について連載で紹介します。

4

生態系保全市町村支援事業

【事業目的】

貴重な自然環境の保全や特定外来生物の防除など、市町村が地域住民との協働で取り組む活動を支援し、地域の生態系の保全と再生を図ります。

【事業概要】

①対象事業者：市町村

②補助金額：補助対象経費の2分の1以内の額。ただし、1市町村500千円を下限、5,000千円を上限とする。

【補助率】

10 / 10（上限あり）

【令和4年度実施事業(予定)】

市町村名	事業名	対象
高山市	生物多様性 特定外来生物防除事業	オオハンゴンソウ、オオキンケイギク
各務原市	アルゼンチンアリ防除対策事業	アルゼンチンアリ
可児市	特定外来生物（オオキンケイギク、アルゼンチンアリ）防除事業	オオキンケイギク、アルゼンチンアリ
飛騨市	自然環境保全・活用促進事業	オオキンケイギク、オオハンゴンソウ、池ヶ原湿原（ミズバショウ）
坂祝町	アルゼンチンアリ防除対策事業	アルゼンチンアリ

【令和3年度実施状況】



オオハンゴンソウの防除（高山市）



カタヤシの防除（輪之内町）

一億円産業への再成長を目指して3 — 高原山椒優良苗木育成の実用化 —

岐阜県森林研究所 ● 茂木 靖和

本誌791号（2019年8月）では、樹勢が低下して挿し木材料の採取が困難になった株からも、少量の材料からクローン苗をつくり出すことができる組織培養による苗木育成を紹介しました。しかし、この方法では専用施設が必要なことから、現地（高山市奥飛騨温泉郷）での苗木生産が困難です。そこで、組織培養で育成した苗木を現地圃場へ植栽し、挿し木材料採取用母樹にすることで、高原山椒の優良苗木を現地生産できないかと考えました。

1. 挿し木材料採取用母樹

現地圃場へ植栽した苗木は、かつてこの地で接ぎ木苗に利用されていた株の枝から組織培養により増殖したものです。2018年6月に植栽し、植栽後3年が経過した2021年7月に初めて、挿し木材料に適する30cm以上伸長した当年生の充実枝を10本程度採取できるようにしました（図1）。

2. 挿し木の検証と実用化

1. で採取した材料を用いて、2種類の挿し床（鹿沼土（図2(a)）、固化培



図1 母樹から採取した挿し木材料（2021年7月14日）

土（図2(b)）に挿し木を行いました。その結果、固化培土の挿し床では穂木発根率が挿し木の活用レベルといわれる穂木発根率70%に達すること（図3(b)）を確認しました。また、固化培土の挿し床では、通常の鹿沼土より、挿し付け作業（穂木の根元押さえが不要）と発根の確認が容易（穂木を培土から抜き取らなくても



図2 挿し床に鹿沼土または固化培土を用いた挿し木（2021年7月16日）

3. 今後の予定

2022年度には、30cm以上伸長し

確認可能、図3(a)で、育苗へ移行時の穂木のストレスが少ない（培土つきで移植できるので根が乾燥にくい、図3(a)）といった利点を享受できます。本技術の実用化に当たって、固化培土を挿し床に用いることが、適していると考えられました。



図3(a) 各挿し床における発根の様子

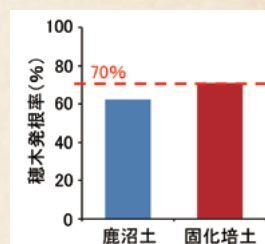


図3(b) 結果

図3 挿し床に鹿沼土または固化培土を用いた挿し木の結果（2021年8月30日）

た当年生の充実枝が50本以上に達し、挿し木材料採取用母樹として本格的に利用可能な株が複数みられるようになりました。今後は、挿し床を固化培土に固定し、材料の採取時期を変えた挿し木とその後の育苗の結果から、本技術の再現性の確認とさらに得苗率の高い挿し木技術を開発することで、かつて販売額一億円といわれたこの地域の山椒栽培の再成長に貢献したいと考えています。

● 詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-333-2585

森林研究所まで



揖斐の普及活動

～森林組合の改革を中心とした 木材生産量の増加と間伐の推進を目指して～



■ 揖斐農林事務所

林業普及指導員 田口 均

揖斐普及指導区は、岐阜県西部の揖斐郡3町からなり、森林面積は、75,549ha(森林率86%)ありますが、民有林の人工林は21,437ha(人工林率31%)と県平均の人工林率45%を大きく下回っています。造林が進んで来なかった理由としては、積雪量が2mを超える地域や、傾斜区分図で35度以上の森林が大半を占め、県下で最も急峻な地域であり、植林しても雪害や根曲がりにより、価格の高い木材が育ちにくく、林業では儲からないという意識が根強くあったためです。

今回、森林組合の改革を中心に、いろいろな視点からアプローチして、木材生産性の向上と木材生産量、及び間伐事業量の増加を試みました。

各種会議を立ち上げての アプローチ

① 森林組合改革がやがや会議
② 揖斐森林経営推進チーム会議
③ 森林整備等推進管理会議

揖斐地域の林業経営の効率化や森林整備の推進及び木材生産量の増加により、林業の持続的発展及び森林の有する多面的機能の発揮に資することを目的として、前記①～③の会議を立ち上げて揖斐の林業や森林組合の方向性等を検討しました。

紙面に限りがあるため、今回は、それぞれの会議の詳細は省略しますが、構成員は、揖斐川町、揖斐郡森林組合、いび森林資源活用センター、岐阜県森林公社、木曾三川水源造成公社、揖斐農林事務所職員等からなり、オブザーバーとして、岐阜県森林組合連合会職員にも参加をお願いして、意見を頂いております。

これらの会議では、間伐等森林整備がどうしたら進んでいくのか、木材生産量を増やすにはどうしたらよいかなどの検討の他、森林組合の改革問題について、人材育成確保、組織運営、将来計画、執行体制、生産性の向上等に分類して洗い出し、どう対処していったらよいのか等の検討を行いました。



▲森林組合改革がやがや会議

○ 揖斐郡森林組合の改革について

揖斐郡森林組合は、平成7年2月に、揖斐郡内の7森林組合が合併した広域森林組合で、平成14年から森林技術者の一部を月給制としましたが、平成19年頃から、月給制の森林技術者や事務所職員の退職者が始まりました。また、森林整備事業の進捗率が悪いいため、森林組合では、次の点を課題・改善目標に挙げました。

① 各事業の売上高を伸ばしたい。
② 素材生産量を増やしたい。
③ 林産事業の生産性を上げたい。
④ 計画通り現場が終わらない。
⑤ 高性能林業機械の更新が進まない。
⑥ 数年先の現場のストックが乏しい。
⑦ 事務所の人員を増やしたい。
⑧ 下請けの事業体を増やしたい。

等を挙げ、会議等で話し合いを行い、改善方針を検討しました。

これらに対して、森林組合では、以下の試みを行いました。

① 職員等の退職問題について
給料の見直しを行い、待遇改善を図りました。

② 事業量の増大や効率化について
・ 月給制の森林技術者の就業時間を見直し、事務所職員と同じとしました。
・ 雨の日でも稼働出来る現場を作りました。
・ 週1回作業班長も参加して、作業工程打合せを行うようにしました。
・ 副班長制を導入しました。
・ 月2回、月給制の森林技術者全員と事務所林産担当者で打合せを行うようにしました。

各種研修によるアプローチ

① 有利採材研修の開催

木材単価を上げるには、有利採材の目を養う必要があるため、県森連の赤池岐阜共販所長を講師に招き、揖斐管内の森林組合や林業事業体の森林技術者を集め、直近の木材市場価格を考慮し、どう採材すれば一番高く売れるのか、実際の素材生産現場で、有利採材研修を行いました。採材の仕方、木の価格がかなり違う事を学んで頂きま



▲有利採材研修

した。また、木材の市場価格から、どの径級なら何mに採材すれば有利か一目でわかるよう、杉・桧別の丸太仕分け表を作成し、参加者に配布しました。

②安全伐倒講習会の開催

効率的な木材生産には、事故なく安全が第一のため、最も事故率の高い掛かり木処理方法や、労働安全衛生規則の改正に伴い、胸高直径が概ね20cm以上の立木伐倒の際は、受け口を作るよう注意喚起するため、伐倒講習会を開催し、安全伐倒に心掛けるよう指導しました。



▲安全伐倒講習会

③先進森林組合の視察

木材生産性の高い飛騨市森林組合さんと南ひだ森林組合さんを訪れ、効率的な木材生産のノウハウ、組合の経営方針、職員の評価シート制度、施業集約化の手法、施業プランの作成方法等を学びました。実際に搬出作業を行っている現場においては、生産性を常に意識した作業を肌で感じることができました。

また、揖斐地域において、生産性の向上を図るには、運材方法が肝と教えて頂き、足の速い運材車や積載量の多いダンプの活用、作業道の規格の検討

を行いました。



▲先進林業地視察

◇数字で見る取り組みに対する成果
(R2年度との比較…揖斐全体)

①木材単価のアップ(AB材出現率の向上) R2年度…25% ↓ R3年度…43・4%

②木材生産量の増加(R2年度…9,879m³ ↓ R3年度…12,036m³)

③間伐面積の増加(R2年度…267ha ↓ R3年度…446ha)

④主伐再造林面積の増加(R2年度…6・2ha ↓ R3年度…8・6ha)

このように、木材単価のアップや森林整備事業量、木材生産量が増大し、少しずつとは言え、改善が図られてきました。

また、本年度は、老朽化した高性能林業機械の更新や作業班組織の改正により、更に木材生産性を向上させていく予定です。

今後も、上記のアプローチを続けていき、森林組合の改革、森林整備事業量の増加、木材生産性の向上等が図れるよう努めてまいります。

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0585-23-1111

揖斐農林事務所まで

スマート林業通信 26

林業架線作業主任者免許試験に合格しました

森林文化アカデミーのスマート林業推進係は、主にスマート林業と林業機械(架線技術等)の普及を担当しています。

このたび、スマート林業推進係長(大島)が、林業架線作業主任者免許試験を受験し、合格しました。(本人は満点だと言っています)

林業架線作業主任者の資格を得るには2通りの方法があります。①林業架線作業主任者免許試験に合格する方法。②法令等の要件を満たした研修を修了する方法です。

岐阜県ではこれまで②の研修で有資格者を養成してきましたが、実技を伴う研修では年5〜6人しか養成できません。今年度は①の受験対策講習を本係の上手Aが講師となり開講し、一発試験に臨んだわけですが、講習だけでなく50人でも参加可能です。

林業架線作業主任者免許試験の合格率は約60%。仮に50人受験して30人合格すれば、より多くの有資格者を養成できます。

試験は苦手と言われる人もいるでしょうが、ある程度の用語を覚えてしまえば、試験は間違い探しです。

元柱と先柱の順番が逆であったり、試験には出題傾向がありますので、これを受験対策講習でマスターすれば合格可能です。

県として架線技術者の育成は重要課題です。主伐と再造林による森林の若返り、間伐から皆伐へのシフトには架線技術者が欠かせません。林業普及指導員も受験して普及の武器を増やし、県内各地で架線技術の気運を高めることが大切だと感じています。

有資格者を増やして、架線王国づくりを目指しましょう。



受験対策講習(5/25.26)

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-351-2535

森林文化アカデミー

スマート林業推進係まで

国有林ゴミゼロ運動を実施

岐阜県内の3つの森林管理署で実施した「国有林ゴミゼロ運動」について報告します。

この清掃活動は、例年各森林管理署管内で実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度及び令和3年度は実施できず、3年ぶりの実施となり、各署の職員に加え、名古屋林業土木協会、名古屋造林素材生産事業協会等の会員、関係ボランティア団体などが参加しました。

【岐阜森林管理署】

「ゴミゼロの日」の5月30日に岐阜市の金華山ドライブウェイで清掃活動を行いました。

当日は30度超えの真夏日となりましたが、総勢60人が参加しました。

金華山は岐阜城やロープウェイなどが整備されるとともにツブラジイやアラカシなどの照葉樹林に覆わ



れた豊かな自然が残っており、周辺にはドライブウェイやハイキングコースが整備され、市民の森として多くの人に親しまれています。

当日は参加者が4グループに分かれ、金華山ドライブウェイの入り口から展望台まで続く約5キロメートルの道路沿いの空き缶、ペットボトルなどを歩きながら拾い集め、約1時間半で軽トラック1台分のゴミを集めました。



今後もし引き続き金華山国有林等の美化活動に取り組んでいくとともに、国有林で多くの人たちが気持ちよく過ごせるよう山を訪れた際にはゴミを持ち帰っていただくよう啓発活動に取り組んでいきたいと考えています。

【飛騨森林管理署】

6月2日に高山市清見町に所在する彦谷国有林及び隣接する県道90号線(別名..

飛騨卯の花街道)においてゴミ拾いや草刈りを実施しました。

この活動には総勢47名が参加し、晴天の下、1時間半ほどの作業に汗を流しました。

事前の下見ではゴミが目立つ感じが全くなかったのですが、いざ作業を開始すると北アルプスや白山が一望できることと有名な猪臥山(いぶしやま)登山口の駐車場や飛騨市に抜ける猪臥山トンネルの入り口付近の駐車場周辺にはお弁当や飲み物のゴミが多く落ちており、手持ちのゴミ袋が一杯になってしまいう方がいるほどの多くのゴミを回収しました。

結局作業を終えて持ち寄ったゴミは軽トラックの荷台が一杯になるほどの量になり一同はその意外な量にびっくり。

山菜採りや登山で入林する方が増える時期でもあることから、クリーンとなった国有林を気持ちよく利用できることに一役買うことができましたものと思われま

す。

今後ゴミの持ち帰り啓蒙に取り組みつつ、清掃活動も継続して行っていきたいと思いま



【東濃森林管理署】

5月30日にゴミ0運動の一環で、中津川市にある付知峡自然休養林内を走る白川付知林道沿線にて、林道整備、ゴミ拾い作業を行いました。

この白川付知林道は、自然休養林内の付知川沿いを走る林道で、古くは付知から木曾へ向かう街道として知られている道です。

現在では、春は新緑、夏は川遊び、秋は紅葉を楽しむ方が多く訪れる場所です。

当日は、この



自然休養林にゆかりのある中津川市をはじめとする関係団体からの参加者も含めた、総勢50名で林道口から秘境の宿として知られる「渡合温泉(どあいおんせん)」までの間、約5kmに渡り作業を行いました。

地元ではこのような自然を生かした観光への期待も高く、一緒になって盛り上げられればと考えています。



開催日	行事名等	内 容 等 (概要、定員、受講料、申込期限など)	場 所
			申込(問合せ)先/TEL
8月3日(水)~ 8月4日(木)	木材加工用機械作業主 任者技能講習	●講習時間：3~4日 8:30~17:40 ●申 込：開催日の20日前まで ●受講料：17,600円(本代含む)(振込み) ●定 員：40名(定員になり次第締め切ります。)	JAひだ古城営農センター (飛騨市古川町上野 571-1) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
9月5日(月)~ 9月7日(水)	伐木等の業務 (チェーンソー)に係る 特別教育	●講習時間：5日 学科 9:20~17:40 6日 学・実 8:50~12:00 7日 実技 8:30~17:40 ●申 込：開催日の10日前まで ●受講料：23,870円(本代含む)(振込み) ●定 員：50名(定員になり次第締め切ります。)	5日(学科)6日(学・実) 下呂交流会館(下呂市森 2270-3) 7日(実技) 下呂総合木材市売(下呂市乗政 122-2) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
10月6日(木)~ 10月7日(金)	機械集材装置 運転業務特別教育	●講習時間：6日 学科 8:50~16:10 7日 実技 8:30~17:40 ●申 込：開催日の10日前まで ●受講料：17,500円(本代含む)(振込み) ●定 員：30名(定員になり次第締め切ります。)	6日(学科) ぎふ森林文化センター(岐阜市六条江東 2-5-6) 7日(実技) 美濃市曾代地内(予定) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
10月20日(木)	刈払機取扱作業者 安全衛生教育	●講習時間：学科 9:00~15:20 実技 15:30~16:30 ●申 込：開催日の10日前まで ●受講料：11,550円(本代含む)(振込み) ●定 員：30名(定員になり次第締め切ります。)	ぎふ森林文化センター(岐阜市六条江東 2-5-6) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
10月25日(火)~ 10月26日(水)	簡易架線集材等 機械の運転業務 特別教育	●講習時間 25日 学科 8:50~16:00 26日 実技 8:30~17:30 ●申 込：開催日の20日前まで ●受講料：57,200円(本代含む)(振込み) ●定 員：30名(定員になり次第締め切ります。 学科及び実技一部免除者を含む。実技講習は 10名単位の開催となりますので実技受講者が 20名以上の場合は翌日になりますのでお問合 せ下さい。)	25日(学科) ぎふ森林文化センター(岐阜市六条江東 2-5-6) 26日(実技) 中濃地内山林(予定) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195



コラム

二十四節気というと8月8日が立秋ですので、8月は秋の入り口であるといえます。実りの秋に向けて、植物が忙しくなるのがこの時期。7月末~8月は白・黄・赤・紫あらゆる色の花が咲き乱れ、深緑と青空との対比にめまいがしてしまうほどです。

コラムを執筆するにあたり、昨年の野帳を見返してみました。すると、花の咲いていた植物の名前などが書いてある中に、1人「ホオノキ」の名前が。あれ、ホオノキの花は春だけ…。写真を見てみると、8月初旬、山歩き中にホオノキの芽生えと出会い、記録したようです。あまり明るいところではなかったの、思うように葉を広げられていません。後日見に行くと、残念ながら枯れていました。ホオノキは、温度変化を感知して発芽するため、他の樹木と比べると遅くに発芽します。歩道沿いだったので、おそらく局所的な攪乱に反応して出てきてしまったのでしょうか。

8月の森に行った際は、ぜひ、花だけでなくいろいろな視点で森の生命の活動を感じてみてください。

「森林のたより」編集委員 横沢 広朗

イベント情報

9月1日発行

連載

- 山の歳時記(205)
- 山のおじゃまむし(374)

地域の人

清流と森と親しむ

- 森林と人を活かす知恵(116)

木と親しむ

- 岐阜県の公共木造建築(114)

清流の国ぎふ森林・環境税

森林・林業技術

- 研究・普及コーナー

市況情報

その他

9月号
予定

木材市況 県森連 岐阜・飛騨・東濃林産物共販所

単位:円(1㎡当たり)

回数 共販所名	樹種	長さ	径	平均値	高値	備考
第1796回 岐阜共販所	すぎ	3 m	16~18cm	17,200	—	単価は直材 価格、但し 平均値は並 材二番玉価 格
		4 m	16~18cm	16,000	—	
			20~22cm	17,500	—	
			24~28cm	17,300	—	
			30cm以上	15,600	22,800	
		6 m	16~18cm	—	—	
	ひのき	3 m	16~18cm	28,200	—	
			20cm以上	24,500	—	
		4 m	16~22cm	27,200	—	
			24~28cm	22,000	—	
			30cm以上	21,700	103,000	
7月12日	6 m	16~18cm	—	—	—	
第1380回 飛騨共販所	すぎ	3 m	16~22cm	17,000	—	
		4 m	24~28cm	17,200	—	
			30cm以上	15,000	16,800	
	ひのき	3 m	16~18cm	28,000	—	
		4 m	20~22cm	26,000	—	
			24~28cm	22,000	—	
			30cm以上	22,000	155,000	
		6 m	16~20cm	27,000	—	
	ひめこ	4 m	24~28cm	12,000	—	
			30cm以上	12,000	—	
7月6日		5 m	30cm以上	—	—	
第1712回 東濃共販所	すぎ	3 m	16~22cm	17,200	—	
		4 m	24~28cm	17,000	—	
			30cm以上元	14,500	26,000	
	ひのき	3 m	16~22cm	26,500	—	
			24~28cm	20,700	—	
			30cm以上元	26,000	—	
		4 m	13cm以下	10,000	—	
			24~28cm	22,000	—	
			30cm以上元	26,000	39,000	
		6 m	18~22cm	36,000	—	
	まつ	4 m	22~28cm梁	—	—	
7月7日			30cm以上元	10,000	—	

木材市場

【商況】

ヒノキは全体的に需要が緩み価格は弱含み。スギは全体的に安定した需要により価格は保合。スギ4m元木中目、尺上良材については、価格保合。合板向け丸太は、スギ・ヒノキとも不足感は解消されたが、今後の動向に注視する必要がある。製紙向けパルプ材、発電向け未利用材ともに原木不足感が強く需要高。(岐阜)

ヒノキは全体的に弱含み。スギは保合。合板丸太は、スギ、ヒノキとも不足感が解消されている。丸太が傷みやすいこの時期は地元製材所、工務店他も当用買いに徹するとみられ、市況は当面弱含みで推移している。高値ヒノキ4m×50cm@155,000円ハウ3m×52cm@60,000円イチイ2m×26cm@50,100円(飛騨)

ヒノキ構造材向けは、需要が緩み価格は軟化傾向。ヒノキ柱、土台向けは、応札旺盛ではあるが、価格に伸びは見られず弱含み。4m中目材も、需要先在庫が潤沢で、虫害懸念も相まって価格は弱含み保合。スギ3m柱向けは、出材量も少なく強含み保合。スギ4m中目、尺上構造材向けは、安定した需要に支えられ保合で推移。スギ4m元木良材は、価格保合で推移したが樹皮がはがれたものは売りづらい。合板向けは、工場在庫がいったん充足したが、西日本で発生した大型合板工場の火災事故の影響について、今後の荷動きに注視が必要。(東濃)

製品卸売標準価格 (6月期)

(単位:円)

樹種	用途	寸法(mm)			等級	m³当り 価格	(本(枚)単価)	前月 比較
		長	巾	高				
スギ	柱	3000	105	105	1等	100,000	(3,308)	→
	間柱	3000	105	30	1等	100,000	(945)	→
ヒノキ	土台	4000	105	105	上1等	130,000	(5,733)	→
	柱	3000	120	120	特等	120,000	(5,184)	→
		6000	120	120	上1等	175,000	(15,120)	→
W集 ウ成 ッド材	柱	3000	105	105	国産5層	167,000	(5,500)	→
		3000	120	120	国産5層	163,000	(7,000)	→

※日刊木材新聞調べ(名古屋標準相場 全てKD材)

外材市況 (6月期)

1㎡当り(価格単価:100円)

樹種	規格	価格	樹種	規格	価格
米松	SSタイプ	486	米栂	へム(アラスカ産)	432
	コースト(目荒)	486前後	米ひば	ポール	378

日刊木材新聞調べ 名古屋標準相場(径級は30cm上、米松コーストのみ大阪相場)

火打ち

これってなあに? ~木材用語~

建築物の床などの水平構面の隅部分に設置する斜材。水平方向の力を受けるもので、2階の床組の隅(角)に設置、建物の水平剛性を確保する。ネダレス工法などで厚物の合板を使って2階の床剛性を確保できる場合は省略できる。

(参考)日刊木材新聞社 木材・建材用語辞典